

センター試験数学対策講座

H24 数 I A-2

学習日 /

a, b を定数として2次関数

$$y = -x^2 + (2a + 4)x + b \quad \dots\dots\dots \textcircled{1}$$

について考える。関数①のグラフ G の頂点の座標は

$$\left(a + \boxed{\text{ア}}, a^2 + \boxed{\text{イ}} a + b + \boxed{\text{ウ}} \right)$$

である。以下、この頂点が直線 $y = -4x - 1$ 上にあるとする。このとき、

$$b = -a^2 - \boxed{\text{エ}} a - \boxed{\text{オカ}}$$

である。

(1) グラフ G が x 軸と異なる2点で交わるような a の値の範囲は

$$a < \frac{\boxed{\text{キク}}}{\boxed{\text{ケ}}}$$

である。また、 G が x 軸の正の部分と負の部分の両方で交わるような a の値の範囲は

$$-\boxed{\text{コ}} - \sqrt{\boxed{\text{サ}}} < a < -\boxed{\text{コ}} + \sqrt{\boxed{\text{サ}}}$$

である。

(2) 関数①の $0 \leq x \leq 4$ における最小値が -22 となるのは

$$a = \boxed{\text{シス}} \quad \text{または} \quad a = \boxed{\text{セ}}$$

のときである。また $a = \boxed{\text{セ}}$ のとき、関数①の $0 \leq x \leq 4$ における最大値は $\boxed{\text{ソタチ}}$ である。

一方、 $a = \boxed{\text{シス}}$ のときの①のグラフを x 軸方向に $\boxed{\text{ツ}}$ 、 y 軸方向に $\boxed{\text{テトナ}}$ だけ平行移動すると、 $a = \boxed{\text{セ}}$ のときのグラフと一致する。

<考え方・ヒント>

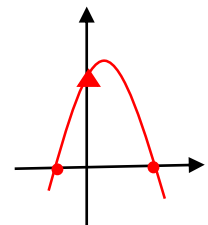
$y = ax^2 + bx + c$ を $y = a(x-p)^2 + q$ の形に変形する。

頂点 (p, q) が直線上にあるから $q = -4p - 1$ が成り立つ。

(1) グラフ G は上に凸なので頂点の y 座標 q が $q > 0$ のときに x 軸と2点で交わる。

*式①の判別式 $D > 0$ でもよい。

$x = 0$ の y 座標 (y 切片 ▲) > 0 であれば、 G は x 軸の正と負の部分の両方で交わる。



参考 解と係数の関係で

$$\alpha \beta = c/a < 0$$

(2) x の定義域の中央 ($x=2$) の左右どちらに軸があるかによって最小値になる位置が異なる。

頂点の x 座標 < 0

→ $x = 0$ で最大

$0 \leq$ 頂点の x 座標 ≤ 4

→ 頂点が最大

$4 <$ 頂点の x 座標

→ $x = 4$ で最大のとき、

【解答欄】

記号	ア	イ	ウ	エ	オカ	キク	ケ	コ	サ
解答									
配点	4			3		3		3	

記号	シス	セ	ソタチ	ツ	テトナ
解答					
配点	2	2	4	2	2

<略解>

①を変形する。

$$\begin{aligned}
 y &= -\{x^2 - (2a + 4)\} + b \\
 &= -\{x - (a + 2)\}^2 + (a + 2)^2 + b \\
 &= -\{x - (a + 2)\}^2 + a^2 + 4a + b + 4
 \end{aligned}$$

よって頂点は $(a + 2, a^2 + 4a + b + 4)$

$x = a + 2$ $y = a^2 + 4a + b + 4$ を $y = -4x - 1$ に代入

$$a^2 + 4a + b + 4 = -4(a + 2) - 1 \quad \text{よって} \quad b = -a^2 - 8a - 13$$

(1) グラフ G が x 軸と異なる 2 点で交わるためには、 グラフ G が上に凸の放物線であることから
頂点の y 座標 > 0 つまり $a^2 + 4a + b + 4 > 0$

$$b = -a^2 - 8a - 13 \text{ を代入して } -4a + 9 > 0 \text{ よって } a < \frac{9}{4}$$

グラフ G が x 軸の正の部分と負の部分の両方で交わるためには、 y 軸との交点 > 0 でなければ
ならない。

$$\text{①で } x = 0 \text{ のとき } y = b \text{ 従って } -a^2 - 8a - 13 > 0 \quad \text{これより } -4 - \sqrt{3} < a < -4 + \sqrt{3}$$

(2) 軸 $x = a + 2 < 2$ つまり $a < 0$ の場合 最小値は $x = 4$ のときで

$$y = -16 + 8a + 16 + b = -a^2 - 13$$

$$-a^2 - 13 = -22 \text{ から } a = \pm 3 \text{ よって } a = -3$$

軸 $x = a + 2 \geq 2$ つまり $a \geq 0$ の場合 最小値は $x = 0$ のときで $y = b$

$$b = -a^2 - 8a - 13 = -22 \text{ から } a = 1, -9 \text{ よって } a = 1$$

$a = 1$ のとき、軸は $x = 3$ 従って、最大値は頂点の $a^2 + 4a + b + 4 = -13$

$a = -3$ のとき 頂点は $(-1, 21)$ $a = 1$ のときの頂点は $(3, 5)$

よって、x 軸方向に 4、y 軸方向に -16 平行移動すれば重なる。

<解答>

記号	ア	イ	ウ	エ	オカ	キク	ケ	コ	サ
解答	2	2	4	8	13	-9	4	4	3
配点	4			3		3		3	

記号	シス	セ	ソタチ	ツ	テトナ
解答	-3	1	-13	4	-16
配点	2	2	4	2	2